

【22_133技術系メルマガ】改めて解説シリーズ 『セットアップ』とは何か？

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

いつも僕のツイートやメルマガ等ではお決まりのフレーズと言っても良いくらい出てくる単語

『セットアップ』『目線』など、、、色々ありますね。

今回、最近僕らの発信を見始めてくださった方から質問を頂きました。

▼頂いた質問はコチラ▼

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/2022-05-13.png

要は、『セットアップ』って結局何なのよ？ってお話なのですが

この点を1つのテーマとしてキチンと説明した事は今まで無かったと思うので

ここで改めてしっかりやっけていこうと思います。

ちなみに、このメルマガの【101】通目で書いたテーマも『セットアップ』について

だったのですが、こちらは少々「方法論」の話に軸足を置いている内容なので

今日のメルマガで概念を理解してから読んでもらうと、より理解が深まるかもしれません。

今回は特別に、リンクを付けておきます

(50ポイント以上獲得すると、以前のバックナンバー全部読めます 笑)

▼【22_101/技術系メルマガ】改めて『セットアップ』とは何かを考える▼

https://kuro-gaki.com/muhai_mail_2022/220411F8igh.pdf

□

└─ 『セットアップ』=エントリーの『トリガー』

要するに『セットアップ』というのは、一般的に多く表現される言い方に替えれば

「タイミング取り」といったものに近いと思います。

「いつも、この形が来たら入る」という決めごとを自分の中に作っておくイメージですね。

既にご存知の通り、いわゆる『MA収縮⇒発散』と『3波理論』の合わせ技が、僕にとっての『セットアップ』なのですが

僕の中での『セットアップ』というのは、ただ単に「この形が来たらエントリーする」

というだけではなく

『この形が整ったら、“損切り位置”も決めてどこでエントリーし、決済するか』

という、エントリーの引き金(トリガー)を引き、勝負を終わらせるまでを決めるための『型』という意味合いが強いです。

質問者さんが書かれているように、トレードを執行する時間足の上位足における『環境認識』はもちろん重要なのですが

これに対しては、僕は『目線』という表現をしています。

(この話については、明日以降のメルマガで掘り下げて書こうと思います)

これを踏まえて、僕のトレードの作業手順を箇条書きにしていくと

1. 自分があらかじめ決めておいた『セットアップ』が整いそうな通貨を『監視通貨候補』として、2～3個選ぶ

(整いそうな状態・・・M15-5の『MA収縮』は絶対。また、認識できる『1波』まで確認出来ている状態)

2. 上位の時間足(『H1～日』、週、月足)の状況を見て、『邪魔な水平線・MA』が居ないかを確認(『目線』の固定)

3. 『セットアップ(MA収縮+3波)』を軸に損切り位置とエントリー位置を決め、『目線』の情報から必要分のリワードを決め、リスクとリワードのバランスが良ければエントリー。

ちなみに状況によっては、1と2の手順が逆になる事もあります。

特に週末は、チャートが止まっているうちに、自分の監視通貨で予め『目線を決める作業(見立て)』を行い

週明けの動き出し次第で目線を修正するという事もやっています。

この辺は、慣れてからちょっとずつやってみて貰うと良いでしょう。

今回は、そもそも僕がいつも言っている『セットアップ』とは何か？という話を概念的に説明してみました

いつも『決まった作業』を行うという安心感は、非常にトレード自体を楽しみさせてくれるので

僕のセットアップの仕方を参考にしたいと思ったら、引き続きメルマガをチェックしつつ

『デイトレ講座(末尾に登録フォームあり)』の方を何度も読み返してみてくださいと思います。